

# 超 高プレックスイメージング技術を用いた 空間プロテオミクスの導入方法： 毒性学を含む研究への応用



日時

2025年7月2日（水）  
11:45 ~ 12:45

会場

沖縄コンベンションセンター  
会議棟A 1階 A2（第3会場）

講師

Gil-Je Lee, Ph.D.  
Akoya Biosciences



座長

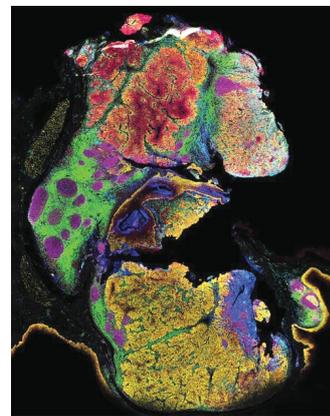
上野 朋行  
キコーテック株式会社

概要

※発表言語は英語です。



100プレックスまで可能にするPhenoCycler-Fusion 2.0



Niyati Jhaveri, et al. GEN Biotechnology Volume 2, Number 5, 2023  
Mapping the Spatial Proteome of Head and Neck Tumors: Key Immune Mediators and Metabolic Determinants in the Tumor Microenvironment

革新的な空間生物学アプリケーションである空間フェノタイピング（シングルセル/サブセルレベルでの組織全スライドイメージング）は、発見から臨床までのプロセスを加速化します。PhenoCycler-Fusion 2.0は、Akoyaの超高プレックス自動化サイクルシステムPhenoCyclerと、高速イメージングシステムPhenolmager™を統合したプラットフォームです。シングルセル空間プロテオミクス及びトランスクリプトミクスより、包括的な組織情報を得ることが可能になります。本セミナーでは、Akoya Biosciencesの空間プロテオミクスソリューションと、組織サンプルを使用した毒性試験への応用をご紹介します。

参加方法

本ランチョンセミナーはチケット制です。  
ご希望の方はセミナー当日の9:00~11:00、劇場棟 1F ホワイエのランチョンセミナー  
チケット配布カウンターにてチケットをお受け取りください。（先着100名様）

※ 競合他社様のご参加はお断りさせていただく場合がございます。  
※ プログラムはやむなく変更になる場合があります。予めご了承ください。

お問合せ先：キコーテック株式会社  
[kiko\\_bizdev\\_marketing@kiko-tech.co.jp](mailto:kiko_bizdev_marketing@kiko-tech.co.jp)